

G空間EXPO2020 24日にオンラインで開幕 12月27日まで

インタビュー 日本測量協会 会長 清水 英範氏



「G空間EXPO2020」の開催にあたっては、測量関係機関・団体でつくるG空間EXPO運営協議会が主催する「G空間EXPO2020」が24日に初のオンラインで開催する。テーマは「G空間を安心・安全の力に」。動画や写真で最先端の技術や機器を見て学ぶことができる。日本測量協会(日測協)ら測量4団体は「地理空間情報フォーラム2020」を開催し、企業や団体など33者が出展する。防災・減災や地方創生などに貢献する地理空間情報(G空間)関連の技術やサービスなどを紹介する。会期は12月27日まで。10回目の開催となるG空間EXPOの見どころを日測協の清水英範会長に聞いた。

「当初は例年通りの開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大や政府の『新型コロナウィルス感染症対策の基本的対処方針』を受け、イベントなどの開催はさまざまな制約の下で、感染防止策の検討が求められるようになった。新型コロナウィルスの感染拡大防止の観点から、集客型の形式ではなくオンライン形式での開催にした」

——地理空間フォーラムの予定内容は。

「日本測量協会、全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会の4団体が主催するG空間EXPOの中核イベントとなる地理空間情報フォーラムもオンライン化に伴い、日本のG空間社会を支える最先端の技術やサービスなどを、企業・団体による動画や画像などを通じて紹介する形で開催する」

「掲載コンテンツのテーマは防災・減災、地方創生、新しい交通・物流サービス、海外展開・国際貢献、最新技術など多岐にわたる。オンライン開催になったことで、会場まで足を運ぶ必要がなく、遠方の方にも気軽に参加してもらえるようになったため集客向上が期待できる」

G空間EXPO2020のホームページ
<https://g-expo.jp/>にアクセスしていただきたい」。

最先端の技術など 動画や画像で紹介



開催告知ポスター